

山ぼうし

第12号 平成18年 3月23日

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、本校正門脇に植樹されており、
花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし
の碑（初代 PTA 会長盛合聡の揮毫）がある。



新学期と希望に満ちた気持ちで

校長 及川 敏 昭

厳しい冬の寒さも過ぎ去り、まわりの様子もすっかり春めいてまいりました。先日、3年生を送り出しと思ったら、早いもので終業式を迎えました。この1年間は皆さんにとってどんな年だったのでしょうか。過ぎ去ってしまうと短い1年であったと誰しも感じているのではないのでしょうか。

その日その日の出来事があり、その連続が本校の歴史や自分の人生を創っていきます。そしてこの1年間、生徒の皆さんは何を考え、何を学び、そして心に深く残っているものは何だったのでしょうか。学校生活は数多くの感動の連続であります。この感動を1年間でどれだけ持ち続け得たかが、年度の終わりにとって大切な評価であると思います。

3月1日の卒業式では3年生が数多くの思い出と感動を胸に本校を巣立っていきました。普段、親にも自分の泣き顔など見せたことのない生徒も、顔を涙でいっぱいにして式場を去っていきました。あの感動がこれからの新しい世界に羽ばたく彼らの大きなエネルギーになって、力強く人生を切り開いていけばいいなと感じました。

さて、先日1年生と2年生の進級会議があり、教科の欠点取得者が何人か報告されました。残念ながら上級学年に進級できなかった生徒がおりました。また、進級保留となって現在指導中の生徒もおります。

教科の成績がその人の価値を決める全てではありません。また、人間の能力のすべ

てが学力で測定できるものでもありません。しかし、学年末の成績評価は、生徒一人一人の「努力」を評価する大切な尺度です。通知票で示される評価は、自分が1年間どの程度努力したかを示していると考え

不幸にして、欠点評価を取った人は決して能力がないからではありません。努力しなかったからであり、深く反省する必要があります。「やっても駄目、努力しても無駄」だと考える人がいたら若者ではありません。それは年寄りの発想です。成績不振の人は「やればできる。今こそやるべきだ。」と気持ちを切り替えることが大切です。皆さんの人生はこれからです。努力を惜しんで将来を安易に割り切ることがあってはなりません。

4月の新学期からは、新入生が不安と希望を胸に本校に入学してまいります。2年生、1年生は先輩らしく、先輩ぶらずに温かくそして優しく迎え、早く本校の戦力になるように育てて欲しいと思います。

また、4月28日より高校総体地区予選が始まります。春休みは十分に練習に励み、今年度のように素晴らしい成果を上げていただきたいものです。

それでは、明日から春休みです。長期休業としては短いですが、大切なステップの期間です。新しい目標を見つけ、新学期を希望に満ちた気持ちで迎えて下さい。

3・4月行事予定

- 3月24日～4月5日 春休み
- 3月24日(金) 教科書購入(新2年)
- 3月25日(土) 教科書購入(新3年)
- 3月28日(木) 入学手続き
- 4月 6日(木) 新任式・始業式
- 4月 7日(金) 入学式
- 4月14日(金) 諸テスト(1～3年)
- 4月28日(金) 高総体地区予選(全校応援)



転任なさる先生方

このたびの人事異動で転任なさる先生方からコメントを頂きました。

- ①氏名
- ②在任期間
- ③専門教科
- ④部顧問
- ⑤赴任先
- ⑥宮古工業での思い出
- ⑦生徒諸君へ



- ①宇夫方 聰
- ②6年(2000.4～)
- ③工業(機械)
- ④山岳部
- ⑤盛岡工業高校

- ⑥夜中2時過ぎまで生徒たちとアイデアロボット製作に打ち込んだこと
- ⑦宮古工業生としての誇りを持って頑張ってください。



- ①佐藤善徳
- ②6年(2.000.4～)
- ③工業(電気)
- ④弓道部
- ⑤黒沢尻工業高校

- ⑥沢山の生徒の皆さんと出会い、色々な活動を通じて共に感動しあえたこと
- ⑦人を大切に！自分を大切に！頑張れ、宮古工業生！いつでも応援しています



- ①村上和隆
- ②2年(2004.4～)
- ③保健体育
- ④太鼓部
- ⑤宮古商業高校

- ⑥他では見られない程の感動の卒業式
- ⑦同じ宮古です。成長する姿をどこからでも見えています。



- ①柄澤雅崇
- ②5年(2001.4～)
- ③数学
- ④サッカー(陸上)
- ⑤盛岡北高校

- ⑥4年間の担任。のべ80人の生徒達との毎日が最高の思い出です。
- ⑦宮古工業に入学して良かったなあと思える高校時代にしてもらいたい。



- ①佐々木隆生
- ②3年(2003.4～)
- ③実習(設備工業)
- ④サッカー部
- ⑤釜石工業高校

- ⑥木村学級の副担任。振り返れば楽しい思い出です。
- ⑦県下のどの学校より素晴らしい大きな声での校歌・応援歌、伝統を守れ！



- ①馬場愛美
- ②1年(2005.4～)
- ③工業(電気)
- ④弓道部
- ⑤福岡工業高校

- ⑥多くの生徒の皆さんと関わることが出来たこと。感動の卒業式！
- ⑦何かに夢中になって真っ直ぐ努力する姿勢を忘れずに頑張ってください！



- ①相原正義
- ②1年(2005.4～)
- ③工業(電子機械)
- ④卓球部
- ⑤福岡工業高校

- ⑥一般大会での初優勝(帰宅夜の12時インターンシップを経験できたこと)
- ⑦人の話はちゃんと聞く事、自分が打ち込められる何かを見つけて下さい。